

# 目マがらボ

Vol.02  
2025.6.1

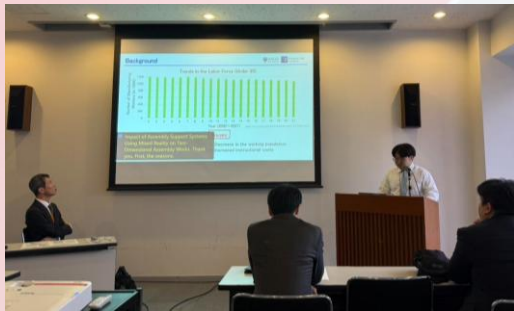




### 第66回 人間工学会 体験記 @北九州国際会議場

初めての学会で普段とは違う緊張感があり、とても良い経験になりました。企業の方や他大学の先生からアドバイスをいただき、他の発表を拝見して新たな視点や意見も得られました。この経験を今後の自身の研究活動だけでなくや研究室内でも共有し、活かしていきたいです。

執筆：大部寛人



今回、初めて学会という場で発表を行ったのですが、とても厳かな雰囲気でもとても緊張しました。ですが、普段から全体ゼミなどで発表をしていたこともあり、質問に対しても冷静に答えることができたと思います。また、ほかの発表は興味深いものばかりで多くの刺激を受けることができました。この経験をこれからの研究に活かしていきたいです。

執筆：小柳達哉



初めての学会発表ということもあり、とても緊張しました。普段のゼミとは異なり企業の方からの質問や意見をたくさん頂くことが出来、自分の研究を実用的な視点で考え直す良い機会になりました。また、他の研究発表から自分の研究に活かすことが出来そうな知見や技術を知ることが出来た貴重な経験になりました。

執筆：中川涼之



初めての学会参加はとても緊張しましたが貴重な経験となりました。自身の発表では、他大学の先生方や企業の方々から研究内容について貴重なご意見やフィードバックを頂き、今後の研究を進める上で参考になりました。また、他の研究発表を聴講できたことも新たな知見を得る上で良い経験となり、学会全体を通して学びの多い時間となりました。

執筆：山本亮輔



### Self-Branding: Building a Professional Identity

Self-branding is the strategic process of creating and consistently communicating a unique professional identity that reflects your skills, values, and goals. It plays a vital role in establishing credibility and standing out—especially in international job markets. A 2019 study in *Frontiers in Psychology* by Gorbатов et al. found that strong personal branding significantly enhances employability by promoting an authentic, consistent image. Similarly, a 2022 CareerBuilder survey revealed that 70% of employers screen candidates online, and those with strong personal brands are 50% more likely to be shortlisted. A widely used approach to building a personal brand is the 4C Framework, introduced by personal brand coach Abida Malik (source: LinkedIn):

- Clarity: Define your strengths, values, and goals through reflection or tools like personality assessments.
- Content: Share expertise through blog posts on Medium, speaking engagements, or LinkedIn articles to the related field.
- Consistency: Align messaging and visuals across resumes, LinkedIn, and personal websites. Tools like Canva and Grammarly help maintain tone and appearance.
- Connection: Grow your network by engaging on LinkedIn or joining professional communities and attending webinars.

By focusing on these four pillars, you able to have personal brand that build trust with global recruiters and employers.

Author : Ferina



Picture title: 4C Framework for Personal Branding



## 学生から始める資産形成

・資産形成を始めたきっかけは何ですか？

FIRE(経済的自立・早期退職)という考え方に出会ったのがきっかけです。FIREとは簡単に言うと若いうちから今後苦労しないくらいのお金を貯め、お金を稼ぐためだけに働くことは辞めて本当に自分にとって価値を感じるものだけやって人生楽しく生きていこうぜ！という夢のような考え方です。自分はこの考え方にすごく共感し、そんなこと現実的に可能なのか？と疑問に思いつつも投資などについて色々調べていったという感じです。

・資産運用の勉強はどのようにしましたか？おすすめの本や動画はありますか？

基本的に勉強という堅苦しい感じではなく、YouTubeを暇な時に見るような感じで気軽に情報を取り入れています。オススの投資系YouTuberは「がまぐち夫婦の節約チャンネル」、「なすびのマネー講座」です。

・積立額について

積み立ては必ず余剰資金で行いましょう。たとえば、明日食う為のお金を投資に回してもすぐには回収できません。最低でも5年～10年くらいは使わなくてもいいような余剰資金で行いましょう。

・何の銘柄を買っていますか？

基本的に自分は個別株などリスクが高いものは買いたくないので、今後世界が成長し続ける限り上がり続けるであろうこの2つをメインに買っています。

eMAXIS Slim 全世界株式(オールカントリー)

eMAXIS Slim S&P500

・資産運用をやっていく上で、反省点やこれから始める人へのアドバイスはありますか？

長期積み立て投資では何があっても積み立て続けることが最重要です。例えば株価が半値になっても、2倍になってもコツコツと決まった額を積み立て続けることだけ心に誓ってください。しっかりと自分でも投資のことなどについて勉強して投資をするのか判断しましょう。どこまでいっても最後は自己責任ですので。

執筆:江口雄大

・資産形成を始めたきっかけは何ですか？

働くことが向いていないと感じたため始めました。

・資産運用の勉強はどのようにしましたか？おすすめの本や動画はありますか？

名前は忘れましたが本で勉強し、親にも色々教えてもらいました。

・毎月どのくらい積立をしていますか？

月々1万円です。己の身を削っています。

・何の銘柄を買っていますか？

投資信託で日本株を買っています。

・資産運用をやっていく上で、反省点などはありますか？

売るタイミングを間違えました。

執筆:内田宗希

## 先生コラム

### ～研究室活動の目標～

これまで、皆さんは決められたシラバスに沿って構造化された学習環境に身を置いて、「正解のある学問」を学んできました。しかし、卒研では大きな転換が訪れます。ここからは、「正解のない問い」に挑戦する旅が始まります。おそらく大学で初めて、これまで世の中で十分に探求されてこなかったテーマや問題に取り組む機会になると思います。

卒研で最初に浮かぶ疑問は、「研究とは何か」という問いだと思います。研究とは、「人類の知識の体系を少しずつ広げる営み」です。単に事実を収集することではなく、複雑な問いに取り組み、新たな視点を探り、私たちの世界理解を形作る前提を批判的に検討することだと思います。

したがって、卒研ではすでに知られていることを単に再現することではなく、ぜひこの営みに、たとえ小さな形で参加し、自分なりの貢献を目指してほしいと思います。やり方はいろいろあります。たとえば、これまで見過ごされてきた問題に取り組んでみたり、よく知られている課題に新しい視点から挑戦してみたり、あるいは「おもしろい」問いに答えようとしてみるのも良い方法だと思います。良い研究とは、必ずしも壮大な発見だけを指すのではないと思います。慎重に選ばれ、真摯に追究された問いは、それだけで学術的対話に意味のある一石を投じる可能性を秘めています。

テーマが決まったら、いくつかの大切な問いを投げかけてみるのが重要だと思います。たとえば、「このテーマについて、これまでにどんな議論がなされてきたのか？」「自分のやろうとしていることは、すでに誰かがやっていることの繰り返しではないか？」「もし新しい視点を提示しようとしているなら、それは本当に意味のあるものか？そして、その視点は信頼できる根拠や、客観的に確かめられる材料に裏づけられているか？」。このことから、すでに気づいているかもしれませんが、構造化された学習とは違い、研究には自主性や批判的な視点が求められ、不確実で複雑な状況に立ち向かう覚悟も必要になってきます。

卒研では、より自立した取り組みが求められますが、決して一人で抱え込むという意味ではありません。困ったときや迷ったときには、指導教員や先輩、仲間に気軽に相談し、アドバイスをもらいながら進めていくことが大切です。そして、研究は決して直線的に進むものではなく、時には行き詰まりやフラストレーションを感じることもありますが、それも研究の一部だと理解し、焦らず少しずつ前に進んでいきましょう。

執筆:Yeoh Wen Liang

## 編集後記



↑背景画像 撮影:中川 涼之介

こんにちは、広報の小柳です。

背景写真は北九州でヨ一先生を連れて行って食べたラーメンです。とてもおいしくて、雨の中40分も歩いて行ったかいがあったと思います。なぜか学会期間中は麺類ばかり食べていました...

これから、梅雨になりジメジメとした日が増えていくと思いますが、頑張っていきましょう！